

平成21年度 島原市の予算

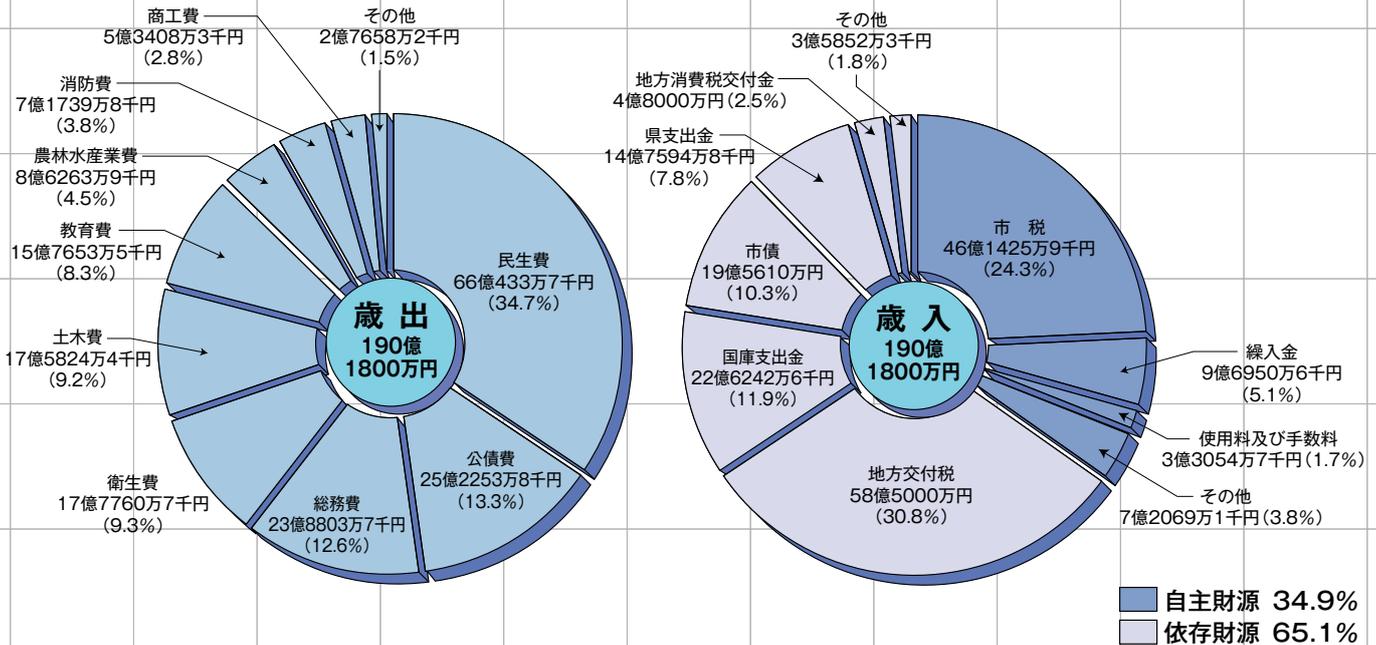
一般会計 190億1800万円
 特別(企業)会計 87億2500万円

市の財政の実情を理解してもらうために、市民の皆さんに年2回、市の財政状況をお知らせしています。今回は平成21年度予算の状況と市の積立金について説明します。(市のホームページでも詳細に説明していますのでご覧ください)

平成21年度一般会計

厳しい経済情勢が続く中、市の財政状況は市税の減収が見込まれ、財源確保が難しい状況にあります。国の経済対策に伴って追加した平成20年度緊急経済対策補正予算(11億6802万円)に引き続き、生活対策や地域の経済対策を進めることとして編成しました。一般会計の予算総額は190億1800万円で、街路整備事業費の増や農業の施設整備事業費、商工業振興費に係る新規事業などにより、前年度当初予算と比べ0.3パーセント増加しています。

一般会計当初予算の内訳



市税と市債の1人当たりおよび1世帯当たりの負担額

市税とは、市民の皆さんから市に納められる税金のことで、市民税や固定資産税、軽自動車税などです。市債とは、道路や公園などの建設事業などを実施するときに、その費用を賄うために銀行などから借りるお金のことで、ここでは、市税と市債の1人当たり及び1世帯当たりの負担額がいくらになるかを表しています。

●市税の負担額

1人当たり	81,191円
1世帯当たり	214,854円

●市債の負担額

1人当たり	382,556円
1世帯当たり	1,012,346円

※平成21年3月31日現在の人口と世帯数(人口:49,247人、世帯数:18,610世帯)で算出
 ※市税は、個人市民税、固定資産税(交付金納付金は除く)、軽自動車税、都市計画税の合計の予算額で、滞納繰越分を除いて推計
 ※市債は、平成21年度末現在高見込額より推計
 ※市債は、市税のように直積的な負担ではなく、市の収入の中から年々償還している間接負担です

■市民1人当りに使われる金額

ここでは、市民1人当りに使われる金額がいくらになるか主な費目ごとに表しています。

<p>民生費 134,106円</p> <p>障害者福祉、児童福祉、高齢者福祉、生活保護などに必要なお金</p> 	<p>公債費 51,222円</p> <p>市道、公園、小中学校、市営住宅などの公共施設整備などのために借りた市債償還に必要なお金</p> 
<p>総務費 48,491円</p> <p>市の管理事務、企画や選挙事務などに必要なお金</p> 	<p>衛生費 36,096円</p> <p>健康増進、母子保健、廃棄物処理、公害対策などに必要なお金</p> 
<p>土木費 35,703円</p> <p>道路、公園、市営住宅の建設、管理などに必要なお金</p> 	<p>教育費 32,013円</p> <p>教育、文化、スポーツの振興などに必要なお金</p> 
<p>農林水産業費 17,517円</p> <p>農林水産業の振興に必要なお金</p> 	<p>消防費 14,567円</p> <p>消防や防災事業など市民の安心・安全のために必要なお金</p> 
<p>商工費 10,845円</p> <p>観光事業や商工業の振興に必要なお金</p> 	<p>市民1人当たりの合計金額 386,176円</p>

■目的税の使いみち

目的税とは、その使いみちが特定されている税金のことで、本市では都市計画税と入湯税があります。都市計画税は、総合的なまちづくりを行うため、街路や公園など、都市計画事業に要する費用の一部として活用されています。入湯税は、環境衛生施設、鉱源泉の保護管理施設、消防施設、観光施設などの整備や観光の振興に要する費用の一部として活用されています。

事業名	平成21年度
都市計画総務費	89,102
公園費	54,342
街路整備事業費	432,290
都市下水路費	2,740
街なみ環境整備事業費	25,833
公債費(都市計画事業債のみ)	427,867
合計	1,032,174
財源内訳	
都市計画税	367,936
国庫・県支出金	188,914
市債	247,700
その他特財	3,111
一般財源等	224,513

事業名	平成21年度
環境衛生施設整備費	48,600
鉱源泉の保護管理施設整備費	14,000
消防施設整備費	14,600
観光振興費	4,300
観光施設整備費	35,620
合計	117,120
財源内訳	
入湯税	14,887
一般財源等	102,233

平成21年度特別(企業)会計

特別(企業)会計は、特定の事業を行う場合や特定の収入を特定の支出に充てる場合に、一般会計とは別に、その経理を明らかにするために設けた会計です。

事業名	金額	事業名	金額
国民健康保険事業	6,698,284	温泉給湯事業	79,247
交通災害共済事業	13,095	老人保健	12,044
島原都市計画事業 安中土地区画整理事業	32,643	有明町簡易水道事業	635,416
後期高齢者医療	515,982		
水道事業	・収益的支出 459,754	・資本的支出 278,523	

市の積立金（基金）

市の積立金とは、年度間の財源調整や特定の目的のために利用するお金、または定額の資金を運用するために設けられる財産のことです。本市では、それぞれの目的のために次のような基金があります。

①一般会計の基金

（単位：千円）

名 称	設 置 目 的	平成21年3月末現在高
財 政 調 整 基 金	年度間の財源調整と経済事情の変動により財源が著しく不足するときなどに活用します	910,194
市 債 管 理 基 金	市債の返済に充てる場合に活用します	1,093,462
公共施設等整備基金	公共施設等の整備事業の財源に活用します	900,486
ふるさとづくり基金	地域振興の事業の財源として活用します	308,900
地 域 振 興 基 金	地域における福祉活動の促進、快適な生活環境の形成等を図るため活用します	1,092,117
外港地区環境整備基金	外港地区土地区画整理事業施行区域内における公共施設の整備費に充てるために活用します	11,003
北村西望賞基金	小中学校の美術教育振興費に活用します	19,323
図書館等図書整備基金	図書館等の図書整備費に活用します	57,864
スポーツ振興基金	スポーツ振興事業費に活用します	57,586
有明町下水道事業基金	有明町における下水道事業の普及を促進するために活用します	506,206
教育文化振興基金	教育文化の振興と普及を図るために活用します	291,671
合 併 振 興 基 金	地域住民の連帯の強化と地域の振興を図るために活用します	1,002,250
島原城整備基金	島原城の整備費に充てるために活用します	88,513
合 計		6,339,575

②特別会計の基金

（単位：千円）

名 称	設 置 目 的	平成21年3月末現在高
国民健康保険財政調整基金	国民健康保険事業の健全な運営を確保し、保険給付に要する費用やその他財源に不足を生じたときに活用します	435,425
交通災害共済基金	交通災害共済事業の健全な運営と交通安全の保持に資するために活用します	74,105
合 計		509,530

③定額運用基金（一定額の基金を運用して、それぞれの目的を果たすもの）

（単位：千円）

名 称	設 置 目 的	平成21年3月末現在高
土 地 開 発 基 金	公用もしくは公共用に供する土地または公共の利益のために取得する必要のある土地をあらかじめ取得することにより、事業の円滑な執行を図るためのものです	501,244
国民健康保険高額療養費等資金貸付基金	高額療養費等の支給が見込まれる人に対し、支給を受けるまでの間、資金を貸し付けることにより、被保険者の生活の安定と福祉の向上を図るためのものです	5,500
国民健康保険出産費資金貸付基金	出産育児一時金の支給を受けるまでの間、資金を貸し付けることにより、被保険者の生活の安定と福祉の向上を図るためのものです	6,000
奨 学 金 貸 付 基 金	経済的理由により修学が困難な人に奨学金を貸し付け、有為な人材の育成に資するためのものです	25,377
合 計		538,121